

モニタリング結果表

公の施設名	登米市迫公民館(迫勤労青少年ホーム)	所 管 課	生涯学習課
施設の所在	登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1	電 話	0220(22)7324
指定管理者	佐沼地区コミュニティ推進協議会 (代表)		会長 岩淵 浩
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	設置条例名	登米市公民館条例 登米市勤労青少年ホーム条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項 目	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績	備考
稼働(開館)日数	359	332	315	337	358	
利用件数	4,912	4,394	2,376	2,925	3,753	
内減免件数	3,708	3,242	1,767	2,015	2,574	
利用者数	4,912	4,394	23,147	27,870	35,767	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成30年度 実績		令和元年度 実績		令和2年度 実績		令和3年度 実績		令和4年度 実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
佐沼女性セミナー	7	195	7	196	4	86	3	75	7	163	講話、手芸、あるけるあるけ等
手づくり料理教室	13	295	13	289					5	219	テーマ:スローフード
佐沼っ子わくわくメイト	7	154	7	212					5	124	リズム遊び、工作体験等
ふるさとの歴史を知ろう	7	231	7	195	3	149	4	87	4	107	地域の文化歴史等を学習
ハンドメイド教室	13	296	13	257					4	112	手作り作品等
佐沼福寿大学	8	243	8	299	7	226	8	274	8	323	講話、グラウンドゴルフ、合唱
佐沼婦人会移動研修	1	12	1	9							移動研修
あつまれ!元気っこ	1	46	1	44							未就学児対象のクリスマス会
佐沼地区市民運動会	1	1,900	1	1,990							町内会対抗戦
佐沼地区ソフトボール大会	1	290	0	0							登米市スポーツ大会
青年セミナー	2	44	2	66							交流会、スノーボード教室
生涯スポーツ	5	64	5	81	3	76	3	70	5	92	ターゲットバードゴルフ・ユニカール
春風ウォーキング	1	28	1	34							ウォーキング
佐沼地区ユニカール大会	1	100	1	110							登米市スポーツ大会
佐沼地区家庭バレーボール大会	1	220	1	233							登米市スポーツ大会
佐沼地区グラウンドゴルフ大会	1	220	1	235							登米市スポーツ大会
秋空ウォーキング	1	25	1	34							ウォーキング
佐沼地区親子なわとび大会	1	187	1	158							町内会対抗戦
ユニカール講習会			1	41							審判講習
佐沼地区コミュニティ祭り	1	825	1	870							演芸発表、展示発表、工作体験等
さぬま花と緑のまちづくり(夏の部)			1	17	1	20	1	300	1	300	花苗配布・植栽
世代間交流グラウンドゴルフ大会			0	0							町内会対抗戦
さぬま花と緑のまちづくり(冬の部)			1	12	1	13	1	300	1	300	花苗配布・植栽
佐沼コミュニティ移動研修			1	47							移動研修
佐沼地区子ども見守り連絡会			1	57			1	53	1	51	関係機関との連絡会(報告会)
さぬまの文化・歴史講演会			1	46			1	65	1	87	佐沼と仙北鉄道のかかわり
合 計	73	5,375	78	5,532	19	570	22	1,224	42	1,878	

2 項目別評価

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価		
(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか				A	A		
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか	S	A	S	A
			②利用料金の減免手続きを適切に行っているか	A		A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか	S		S	
			④利用者数拡大の取り組みを行っているか	A		A	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか	S	S	A	A
			②社会教育事業を行っているか	S		A	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか	S		A	
			④施設情報の提供に係る広報の取り組みを行っているか	S		A	
			⑤地域や関係団体との連携を行っているか	S		S	
指定管理者の自己評価			「定期利用団体連絡会議」を開催するなど、利用者に対して平等な利用機会を提供できるよう努めている。各事業毎に参加者にアンケート調査を実施し、利用者のニーズや要望に応えられるよう努めている。「迫公民館だより」、「登米市教育情報サイト」及び「H@!FM」を活用し、公民館事業やコミュニティ事業の情報提供や発信を行い、好評を得ている。社会体育事業については昨年度、今年度と新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため多くの事業を中止した。地域住民の健康と安全を第一に考え、苦渋の判断をした。利用者との会話の中から、改善点や要望等を聴取している。				
施設所管課による評価			施設の閉館時間を早めるなど、利用者の利便性が図られている。また、事業参加者へのアンケートを実施し、意見等を事業へ反映させる取組が行われている。その他の項目についても仕様に沿って適切に行われており、総合的に水準どおりと評価した。				
(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか				S	A		
中項目	(1) 施設の適切な維持管理	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか	S	S	A	A
			②個人情報保護対策は適切に行われているか	S		A	
			③省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取組を行っているか	A		A	
			④施設の安全確保のための取組を行っているか	S		S	
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか	S		A	
	(2) 施設の管理運営経費	小項目	①収支計画書と比較して収支状況は適正か	S	S	A	A
			②管理業務効率化・管理経費縮減の取組を行っているか	S		A	
	指定管理者の自己評価			施設の修繕箇所は、こまめにメンテナンスを行うよう心掛け、利用者の安全に努めるとともに、経費の縮減を行っている。改修を要する場合は、生涯学習課に速やかに状況を報告し、対応を要請している。設備の保守点検や清掃等の維持管理業務は年間スケジュール表をチェックし、履行状況の管理と把握に努めている。			
	施設所管課による評価			消防設備や地下タンクの油漏洩点検などについては、仕様書に定める回数以上の点検を行っており、施設の安全確保に向けた取組が行われている。老朽化している施設のため、施設内の点検をこまめに実施されており、総合的に水準どおりと評価した。			
	(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか				S	A	
中項目	(1) 安定的な運営が可能となる組織力	小項目	①施設管理の運営に関する基本的な考え方を持っているか	S	S	A	S
			②施設の管理運営を行うための適切な人員体制となっているか	S		S	
			③施設の管理運営に関わる従業員の労務管理は適切か、また福利厚生の実施を図っているか	S		S	
			④施設の管理運営に関わる従業員の指導育成は計画どおり行っているか	S		A	
			⑤緊急時の危機管理体制は整備されているか	S		S	
	(2) 安定的運営が可能となる経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か	S	S	A	A
			②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか	A		A	
			③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか	S		S	
	指定管理者の自己評価			公民館職員対象研修会、救急救命講習、防火管理講習などを積極的に受講し、運営に関わる者全てにおいて広く育成している。監事による監査を年2回実施しているほか、内部の例月出納検査を実施している。			
	施設所管課による評価			社会教育主事有資格者が3名配置されており、新規事業なども取り入れながら事業を推進している。また、福利厚生について、隣接する体育施設の事業への参加を促し、職員の健康増進が図られている。緊急時の危機管理体制については、救急救命講習や防火管理講習を全職員が受講しており、合同消防訓練や防犯訓練を実施するなど、緊急時に備えられている。その他の項目についても仕様に沿って適切に行われており、総合的に水準どおりと評価した。			

評価大項目			指定管理者 評価	所管課 評価
(総括4)※その他施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項				
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目		
	(2)	小項目		
指定管理者の自己評価				
施設所管課による評価				

3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
A		公民館として社会教育全般の事業を実施して、多様化する市民のニーズに対応している。老朽化する施設の管理については迅速な修理を心掛け、施設の長寿命化を図っている。貸館業務については、適切な新型コロナ感染予防対策を実施し、安全安心な環境づくりに努めている。	A	事業参加者からアンケートを取るなど、利用者のニーズを把握するとともに、開館時間を早めるなどし、柔軟に対応しており、サービスの向上が図られている。施設内の点検をこまめに行いながら安全に利用いただける取組が行われている。以上のことから総合的に左記の評価とした。